

## 令和3年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①新学習指導要領を基盤にクリエイティブスクールの特性を融合した新しい教育課程を確立する。</p> <p>②生徒が学ぶ楽しさを実感できるような授業方法を確立する。</p>	<p>①「授業のユニバーサルデザイン化」を図り、生徒がより理解しやすい授業を作り上げる。</p> <p>②プロジェクトチームにより4年度の総合的な探究の時間や学校設定科目の詳細な内容を決定する。</p>	<p>①授業改善のための授業互見や研究協議会に全職員で取り組む。</p> <p>②定期的にプロジェクトチーム会議を開催し、生徒の実情に合わせかつ効果的な探究及び授業内容を設定する。</p>	<p>①生徒による授業評価の「かなりあてはまる」「ほぼあてはまる」の割合を80%以上を達成できたか。</p> <p>②効果的なが授業内容の設定ができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>組織的な支援体制により、生徒一人ひとりが落ち着いて学習に向き合える環境を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が共通認識の中で、生徒に基本的生活習慣を身に着けさせる。</li> <li>・コア会議・ケース会議及び生徒支援会議等を活用した教育相談体制によりチームとして支援に取り組む。</li> <li>・1年生の部活動加入率を上げるとともに部活動の活性化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を身に付けさせるために、毎月1回の全職員による一斉指導を行う。</li> <li>・二者面談、アンケート及び三者面談を活用して、いじめ等生徒が抱えている課題を早期に発見する。</li> <li>・コロナ禍でも部活動ができるよう感染対策を強化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が共通認識をもって生徒の規範意識の向上に努めることができたか。</li> <li>・生徒が抱えている課題を早期に見出し解決できたか。</li> <li>・日々充実した活動ができたか。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<p>組織を機能的かつ急進的に動かすとともに、地域や外部機関との協働により生徒の自己実現をサポートし、自立できる力を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒個々の学習への取組みの充実を図る。</li> <li>・インターンシップやボランティアも経験させ、生徒の職業観及び勤労観を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタディサプリを活用して基礎学力を固める。</li> <li>・社会体験+インターンシップ・ボランティアに生徒を派遣し、就労に向けた意識づけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒による授業評価の「学習の状況」でかなりあてはまるとほぼあてはまるの割合を80%以上を達成できたか。</li> </ul>
4	地域等との協働	<p>①保護者や地域との協働による開かれた学校づくりを確立する。</p> <p>②市との協働事業等に積極的に参加する。</p>	<p>①DIGを通じて地域の防災の仕組みを理解し主体的に取り組める姿勢を確立する。</p>	<p>①学校周辺の危険箇所を把握し、災害時に冷静に対応できる知識を身に付けさせる。</p>	<p>①訓練を終えて生徒の地域への防災意識が高まったか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①教育環境の整備と広報活動の充実に取り組み、開かれた学校づくりを進める。</p> <p>②安心・安全の学校づくりを基本に情報管理を徹底する等、事故不祥事ゼロとする。</p>	<p>①HP、ツイッター、母校訪問など学校の教育活動や取組状況を発信する。</p> <p>②事故防止会議を通じて事故防止のポイントの周知を図る。</p>	<p>①母校訪問に参加する生徒及び訪問先中学校を増やす。</p> <p>②事故防止会議後、職員にアンケートを行う。</p>	<p>①母校訪問に参加する生徒及び訪問先中学校が増えたか。</p> <p>②事故・不祥事をゼロにできたか。</p>